

東京電力ホールディングス株式会社
代表執行役社長 小早川 智明 殿

東京電力福島第一原子力発電所における
安全性確保にかかる嚴重抗議

本年3月のコンテナからの放射性物質漏えいをはじめ、この10年に及ぶ間において、福島第一原子力発電所敷地内で相次ぐ放射性物質の漏えいの問題の発生により、東京電力は全国の漁業者に計り知れない大きな不安を与えてきている。

このような中、11月29日、またもや構内において、本来は分析後の雨水回収タンクの水を散水すべきところ、人為的ミスにより、分析を行っていない雨水回収タンクの水を大量に散水した。

このようなミスを繰り返す東京電力の今後の廃炉に向けた安全確保への信頼は失われたに等しく、極めて遺憾であり、我々漁業者は、ここに強く抗議するものである。

東京電力は、再発防止と今後の安全の確保における体制を根本的に改めて取り組むとともに、このような事態を招いたことの責任を重く受け止め、全国の漁業者・国民に対する説明責任を果たすことを強く求める。

2021年12月1日

全国漁業協同組合連合会
代表理事会長 岸 宏